

北九州市立大学 地域戦略研究所 NewsLetter

[発行]

公立大学法人

北九州市立大学 地域戦略研究所

〒802-8577 北九州市小倉南区北方 4-2-1

Tel: 093-964-4302

Fax: 093-964-4300

chiikiken@kitakyu-u.ac.jp

<http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/>

2019年度「関門地域共同研究会 成果報告会」を開催しました。

下関市立大学附属地域共創センターと北九州市立大学地域戦略研究所で構成する「関門地域共同研究会」は、1994年度から関門地域に関する様々な調査研究に取り組んでいます。

2019年7月25日(木)、西日本総合展示場新館(北九州市小倉北区)において、2018年度に実施した「アクティブシニア」と「日本遺産」の2分野の研究結果の報告を行うとともに、シンポジウム「関門地域における“文化財を活かした地域活性化”の可能性」を開催し、南博教授をコーディネーターとし、関門地域の文化財行政や観光の専門家、また下関市立大学と北九州市立大学の学生に登壇いただき議論を深めました。当日は約60人の方々に参加いただきました。ありがとうございました。



パネルディスカッションの姿

カンボジアの先生方に産業人材育成研修を行いました。

本学では、カンボジアの産業の高度化及び多様化を図るため、工場で働くために必要なソフトスキル(チームワーク、ハウレンソウ、5Sなど)と管理技術(生産管理、品質管理、技術者倫理など)を教える仕組みづくりを職業訓練大学と工業高校で、JICAの事業(注1)を活用して行っています。

今回8月19日から30日の間、研修生7名(注2)を招聘して、これらの授業を行うとともに、関連する学校や工場、公共施設の視察を行いました。工場見学では、作業の方が笑顔で挨拶をされ、綺麗に清掃されている様子にすごく感動されていました。またこういったことが当たり前ができる日本人に尊敬の念をいただいていた。



チームワークの授業風景

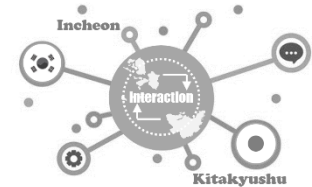
(注1) JICA 草の根技術協力事業・パートナー型: 2017年10月~2020年12月

(注2) 大学教員3名、高校教員2名、省庁(労働省・教育省)職員2名

韓国・仁川研究院との共同研究発表会を 北九州市立大学で開催しました。

北九州市立大学地域戦略研究所では、2006年に締結された韓国・仁川広域市の仁川研究院との友好交流協定に基づき、毎年輪番制で国際交流・共同研究発表会を開催しており、2019年度は9月27日13:30から、北九州市立大学での開催となりました。今年で第12回目の共同研究発表会であり、それぞれの地域課題に関して、双方の4人の研究者による研究報告がありました。特に、両方の若者雇用市場の現状・課題が把握できる報告や北九州のSDGs認識と仁川地域ならではのQOL(Quality of Life)の評価指標に関する報告など、異なる背景の中でも類似な課題を抱えていることを確認できる報告が多く、お互いに参考になる報告会になりました。

今年の国際交流では特別に、仁川研究院の院長(イ・ヨンシク)も同席した上で、双方の友好を深めることを含めて、両地域の課題改善にもっと貢献できるように、より実質的かつ効率的な共同研究のためのビジョンを協議する場も設けました。この場で、現在までの交流に対する評価を兼ねた未来のための多様な提言が行われ、最後に両方はさらなる友好と、共同研究のために協力していくことに意見が一致しました。



日時 2019年9月27日(金) 13:30-17:00
会場 北九州市立大学 本館E-701会議室
 일시 2019년9월27일(금) 13:30-17:00
회장 기타큐슈시립대학 본관 E-701회의실



2019年度共同研究発表会の資料集

【研究発表会第1部】

- 仁川市市政 Well-being(地域 Well-being)指標開発に関する研究

[仁川研究院 都市経営研究室 研究委員 イ・ミエ]

- 北九州市内におけるSDGsの認知度に関する調査

[地域戦略研究所 教授 片岡寛之]

【研究発表会第2部】

- 仁川市青年労働市場分析と雇用政策改善課題

[仁川研究院 地域経済研究室 研究委員 チェ・テリム]

- 高山市の担い手育成における仕組み作り調査研究(中間報告)

[地域戦略研究所 教授 見館好隆]



仁川研究院側の研究報告



地域戦略研究所側の研究報告



発表会後の団体写真

地域戦略研究所及び所属教員の最近の主な活動記録

【2019年7月～9月】

Jリーグスタジアム観戦者調査を実施【南博教授】

北九州市立大学地域戦略研究所では、地元プロサッカークラブ・ギラヴァンツ北九州がJリーグに加盟した2010年以降、毎年、Jリーグからの受託研究としてスタジアム観戦者調査に取り組んでいます。

今年の調査は、2019年7月6日（土）にミクニワールドスタジアム北九州（北九州市小倉北区）で開催された2019明治安田生命J3リーグ第15節、ギラヴァンツ北九州 vs AC長野パルセイロにおいて実施し、524サンプルの有効回答を得ました。調査に御協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



調査票回収後に試合観戦する学生調査員

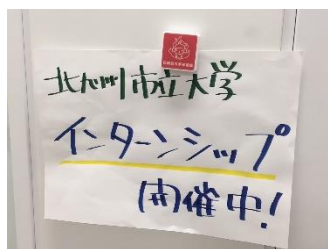
「北九州市立大学・ヤフー北九州センターコラボ企画」

課題解決型インターンシップを開催【柳永珍特任講師】

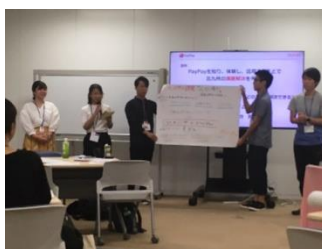
2018年度から、本学が代表校となって展開しているCOC+事業（北九州・下関まなびとぴあ）は、「ヤフー北九州センター」とのコラボレーション企画として、課題解決型インターンシップをヤフー北九州センターの会社内で開催しております。今回2回目の課題解決型インターンシップは、3日間の開催であった去年よりも豊富なプログラム構成で、5日間（8月26日～8月30日）ヤフー北九州センター社内で行われました。参加した20人の学生の皆さんは、ヤフー北九州センターの具体的な情報や業務内容を習得することで、北九州市に拠点を置くクリエイティブ産業の一面を感じるとともに、「地域のための広告」、「キャッシュレスと地域」という課題解決型インターンシップを進めながら、仕事と地域がつながる接点を肌で感じる事ができました。地域戦略研究所の所員として、企画段階への参加及び、インターンシップ最後の日に行われた学生によるプレゼンテーションの審査委員（北九州市、北九州市立大学キャリアセンター関係者も同席）としても参加しました。インターンシップの終了後には、参加学生からアンケートを取り、その結果を大学とヤフーが共有し、来年度も「地域の課題解決」と「インターンシップ」のハイブリッドを続けていくことに合議しました。



画像会議によるプログラム



インターンシップ会場の張り紙



学生のプレゼンテーション



学生のチーム発表準備

その他の主な活動記録

※各項目ごとに原則として主担当教員等(□表記)の五十音順に列挙

■地域課題に関する研究、共同研究、受託研究での調査等 (抜粋)

- Jリーグスタジアム観戦者調査[実査協力] (7/6、ミクニワールドスタジアム北九州) [南]
- 関門地域共同研究会成果報告会、シンポジウム (7/25、西日本総合展示場新館)
- 関門地域共同研究会運営委員会 (7/25、西日本総合展示場新館)

■講演等

- 田川飛翔塾 (8/18: 福岡県立英彦山青年の家) [内田]
- 「産業人材育成講座ー工場で働くための基本」(8/19~8/30: 北九大及び市内企業等) [吉村]
研修生: カンボジア 7名 (大学教員 3名、工業高校教員 2名、省庁職員 2名)
- 「ベトナム事情」(9/11: 年長者大学校穴生学舎) [吉村]

■国・地方自治体・経済界等の各種審議会・委員会 (開催された主なものを抜粋)

- | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| ○北九州市宿泊税に関する調査検討会議(座長) [柳井] | ○北九州市上下水道事業検討会(座長) [柳井] |
| ○北九州市水道料金徴収業務受託候補業者評価委員会(座長) [柳井] | ○北九州市公共事業評価に関する検討会(座長) [柳井] |
| ○北九州市都市計画審議会(委員) [内田] | ○北九州市営バス事業あり方検討会議(委員) [内田] |
| ○芦屋町都市計画審議会(会長) [内田] | ○芦屋港活性化委員会(委員長) [内田] |
| ○水巻町明るいまちづくり推進委員会(会長) [内田] | ○築上町地域公共交通会議(会長) [内田] |
| ○香春町地域公共交通会議(会長) [内田] | ○久山町行政評価外部評価委員会(委員長) [内田] |
| ○福岡県行政改革審議会 [南] | ○北九州市スポーツ推進審議会(副会長) [南] |
| ○下関市 PFI 事業審査委員会(副会長) [南] | ○直方市行政改革推進委員会(会長) [南] |
| ○宗像市総合計画等推進委員会(委員長) [南] | ○日田市行政改革推進委員会(委員長) [南] |
| ○第3回苅田町都市計画マスタープラン研究会(会長) [片岡] | ○第1回黒崎リノベーションまちづくり構想検討委員会(委員) [片岡] |
| ○We Love 小倉協議会(副会長) [片岡] | ○第4回苅田町都市計画マスタープラン研究会(会長) [片岡] |

■報道

- 毎日新聞朝刊、2019年9月13日、「北九大 カンボジア製造業の人材育成支援」 [吉村]

「こくらハロウィン 2019」、「小倉城竹あかり」の開催予定 [片岡寛之教授]

本研究所の片岡寛之教授が実行委員会の委員を務めている、こくらハロウィン2019が10月20日(日)に小倉駅 JAM 広場と小倉都心部で開催予定です。詳しい情報は公式サイト(<https://www.kokurahalloween.jp/>)をご参考ください。また、片岡寛之教授が副会長を務めている「We Love 小倉協議会」が実行委員会の構成団体として参加している小倉城竹あかりも11月02日から11月04日まで開催されます。詳しい情報は公式サイト(<http://kokurajotakeakari.com/>)をご参考ください。

